

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月28日

計画の名称	山辺町下水道施設の安心安全推進計画（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	山辺町												
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	136	A	136	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	マンホール蓋（N=36）の改築率を69.4%から100%にする。 マンホール蓋改築実施率（%） マンホール蓋改築済箇所数（N1）/マンホール蓋改築を実施すべき箇所数（N2）	69%	100%	100%
2	マンホールポンプ長寿命化計画を策定し、計画策定率を0.0%から100%にする。 マンホールポンプ長寿命化計画策定率（%） マンホールポンプ長寿命化計画を策定する	0%	100%	100%
3	老朽化したマンホールポンプ（N=3）の改築率を0.0%から100%にする。 マンホールポンプ改築実施率（%） マンホールポンプ改築箇所数（N1）/マンホールポンプ改築を実施すべき箇所数（N2）	0%	67%	100%
4	雨水函渠の整備延長を0.0%から100%にする。 雨水函渠整備実施率（%） 雨水函渠整備済延長（L1）/雨水函渠を整備すべき延長（L2）	0%	100%	100%
5	雨水管理計画を策定し、計画策定率を0.0%から100%にする。 雨水管理計画策定率（%） 雨水管理計画を策定する	0%	33%	100%
6	ストックマネジメント計画に基づく改築実施計画を策定し、計画策定率を0.0%から100%にする。 ストックマネジメント計画に基づく改築実施計画策定率（%） 策定済み施設数（N1）/策定すべき施設数（N2）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	山辺町	直接	山辺町	管渠(雨水)	-	雨水管理計画策定	雨水排水の管理計画の策定	山辺町						15		-
	A07-002	下水道	一般	山辺町	直接	山辺町	管渠(汚水)	改築	北部・中部・南部汚水幹線、枝線(地震対策)	マンホール蓋改築 N=11箇所	山辺町						3		策定済
	A07-003	下水道	一般	山辺町	直接	山辺町	管渠(汚水)	改築	マンホールポンプ長寿命化計画策定	長寿命化計画策定	山辺町						10		策定済
	A07-004	下水道	一般	山辺町	直接	山辺町	管渠(汚水)	改築	北部・中部・南部汚水幹線、枝線(老朽化対策)	マンホールポンプ改築 N=3基	山辺町						45		策定済
	A07-005	下水道	一般	山辺町	直接	山辺町	管渠(雨水)	改築	県道拡幅工事に伴う雨水管渠移設工事	雨水管渠移設 L=0.1km	山辺町						9		-
	A07-006	下水道	一般	山辺町	直接	山辺町	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画に基づく基礎調査	改築実施計画策定	山辺町						20		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	山辺町	直接	山辺町	管渠(雨水)	新設	田小路排水区雨水幹線、 枝線(浸水対策)	雨水函渠ボックスカルバート (1200×1200) ほかL=0.1k m	山辺町						34	-	
											小計						136		
											合計						136		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当課で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証した。	令和2年度
	公表の方法
	町のホームページ、広告用掲示板に掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	マンホール蓋及びポンプの改築により、老朽化・地震への対策がなされ、長寿命化計画策定により、適正な維持管理方針が策定された。雨水函渠の工事については、浸水対策に良い効果が得られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
より適正な維持管理に努めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	マンホール蓋改築済箇所数(N1) / マンホール蓋改築を実施すべき箇所数(N2)	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	マンホールポンプ長寿命化計画を策定する。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	マンホールポンプ改築箇所数(N1) // マンホールポンプ改築を実施すべき箇所数(N2)	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
4	雨水函渠整備済延長(L1) / 雨水函渠を整備すべき延長(L2)	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
5	雨水管理計画を策定する。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
		財政的な理由による。

